

# コロナ禍での災害

～備えの多様化・重層化・日常化～

2021年9月15日

Reborn代表  
リバーガイド  
溝口隼平

# 八代市の坂本町に住んでます







1981年生まれ 鹿児島出身  
愛知～和歌山～愛知～熊本

遊 遊  
遊 ダム撤去 遊 遊  
遊 遊 遊 遊 遊 遊  
遊 遊 伝統文化 金 金 金  
遊 遊 河川再生 金 金 家族  
遊 遊 金 金 金  
遊 遊 仕事

持続可能な  
豊かさを取り  
戻したい。

2003  
荒瀬ダム



2004 USA  
マーモットダム撤去前

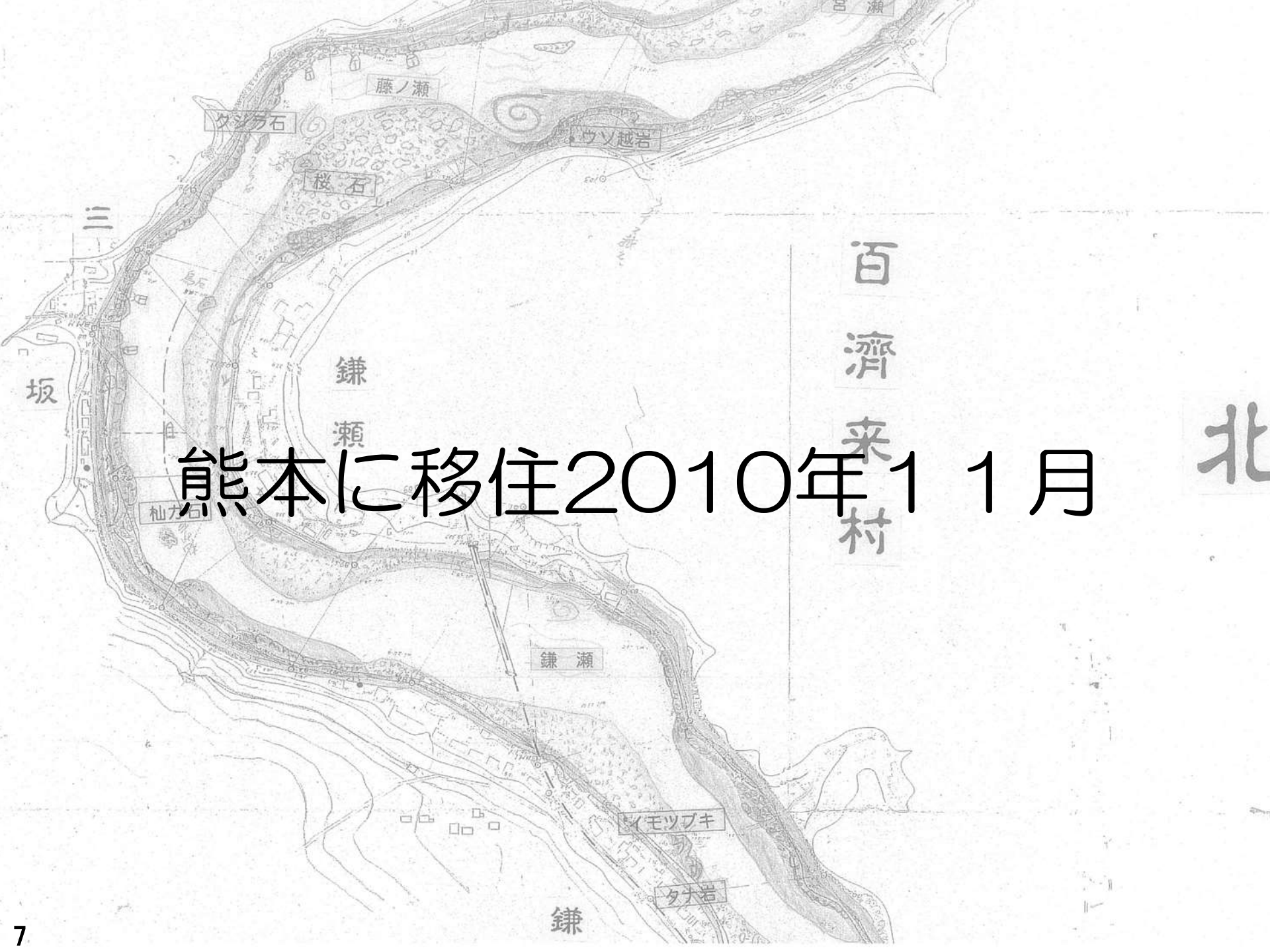


2009 群馬  
茂倉沢No2治山堰堤撤去中



2007 熊本  
国内ダム撤去視察ツアー

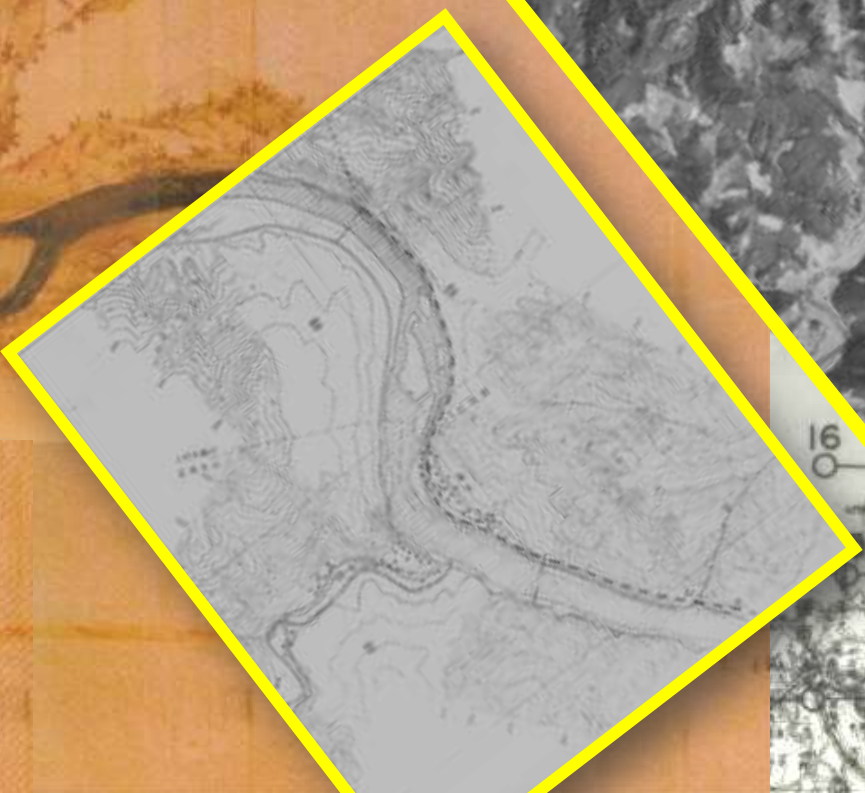




熊本に移住2010年11月

# 天保7年絵地図と昭和22年航空写真

## 写真



**アメリカ陸軍**  
**1947年3月7日**  
**M107-2-43**

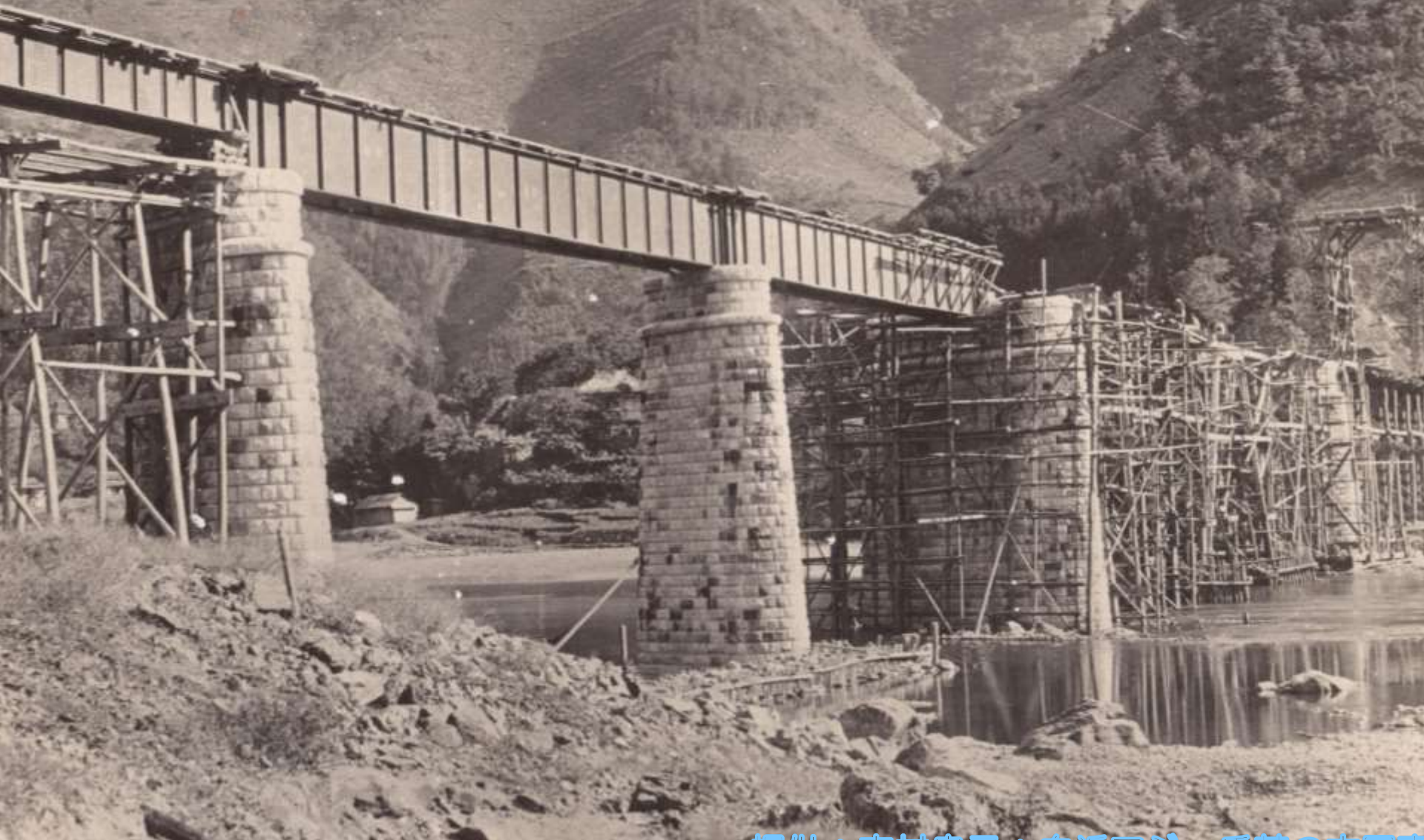


# 山と川と地域を面白豊かにする



10

# 明治：鉄橋建設風景



11

# 中津道 昭和30年



提供：橋口 勝









# 撤去運動関連のお手伝い





# 魅力・特色・ポテンシャル

- 自然が豊か
- ダム撤去した先進地 **84億円**
- 人が優しい
- 食べ物うまい
- 空き家がいっぱい



# 私の住む地域の課題

- 若い人が少ない
- 観光資源が生まれたが経済活動が少ない
- 空き家がいっぱい、借家が少ない
- 事業者が少なく仕事も少ない
- 人口が減り続けている

# 移住から

- 4シーズン上流の人吉市でラフティングガイド
- 3シーズン上流の球磨村で林業・植林
- 荒瀬ダム撤去現場案内
- アオノリ漁のお手伝い
- その他もろもろ(土木作業員・デイサービス送迎・家の掃除・草刈り)



# 空き家から借家へ 私の移住時



# 山の仕事(植林とか)



# 土木作業員にもなりました



持続可能性を高める仕事をしたい  
キラークンテンツ 取り戻した川



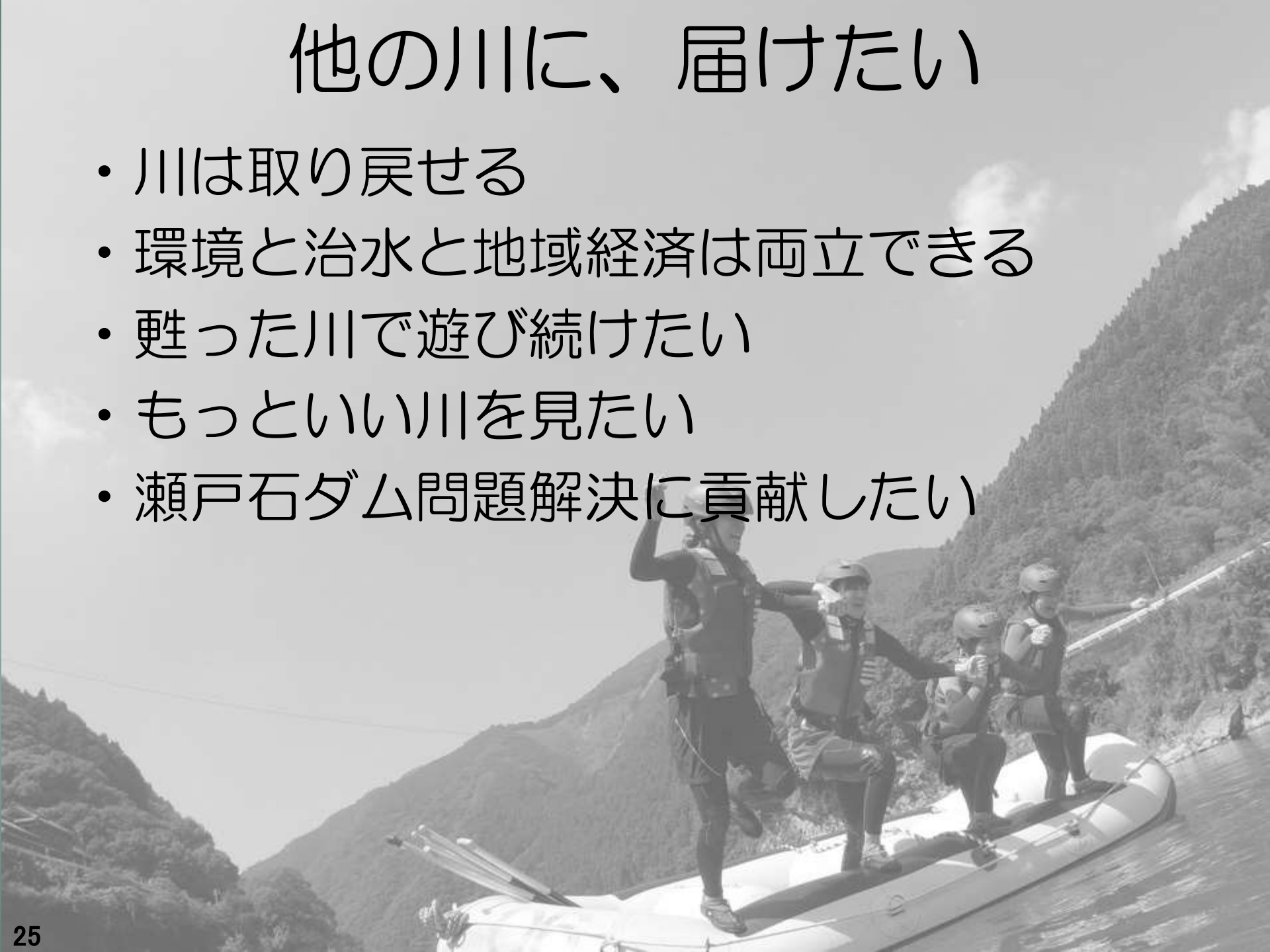
# Rebornを作った目的

- 定住したい
- 川の魅力を伝えたい
- 荒瀬ダム撤去を伝えたい
- 甦った川を生活の糧にしたい
- 甦った川で遊び続けたい
- 撤去の可能性を広げたい
- 地域のみなさんに貢献したい
- 瀬戸石ダム問題解決に貢献したい



# 他の川に、届けたい

- 川は取り戻せる
- 環境と治水と地域経済は両立できる
- 甦った川で遊び続けたい
- もっといい川を見たい
- 瀬戸石ダム問題解決に貢献したい



# 生態系サービスの産業化

- 劣化した自然を取り戻す仕組みづくり
- 疲弊した地域の担い手になる、増やす
- 減った生物資源を有効活用する商品開発
- 情報発信して関係人口作る仕事

# Rebornの事業内容

- リバーガイド業  
ラフティング・SUP・カヤック・釣り  
漁業体験 エコツアーリズム
- 移住促進事業
- ダム撤去記録保存収集事業
- 政策提案事業
- 体験型ツアーリズムの開発
- 過疎地の問題解決のお手伝い
- 定期イベントの開催での地域活性化事業
- 林業(観光林業・自伐型林業)

100年前のようないい川に



# 遊びとセットで課題解決



a.m.

p.m.

# フリースペース運営

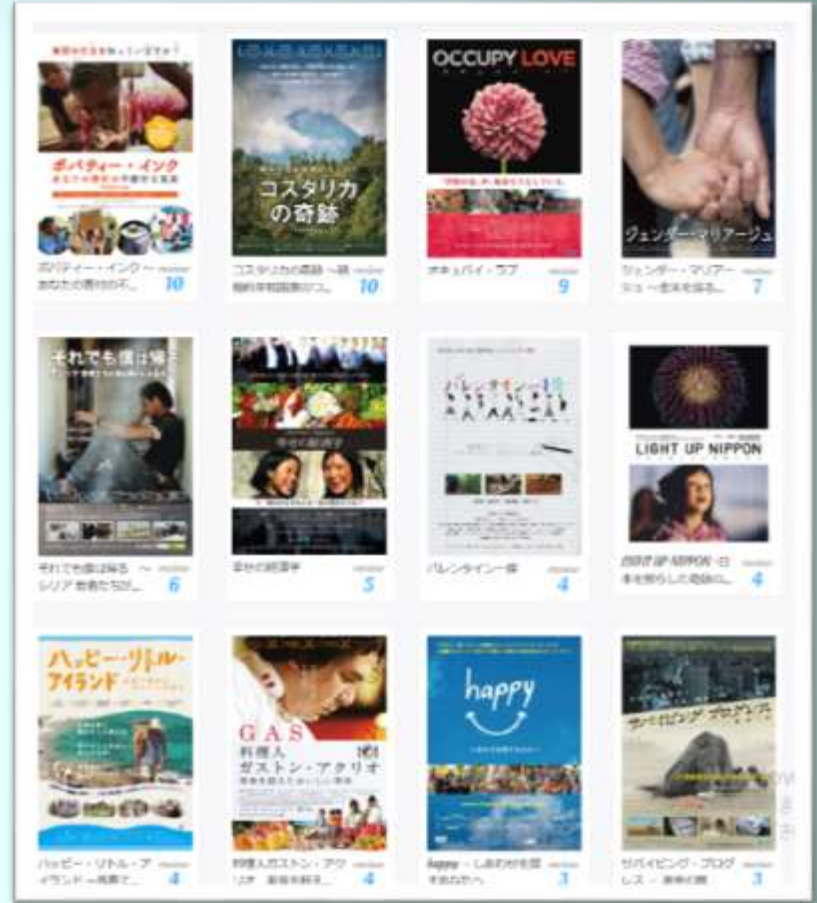
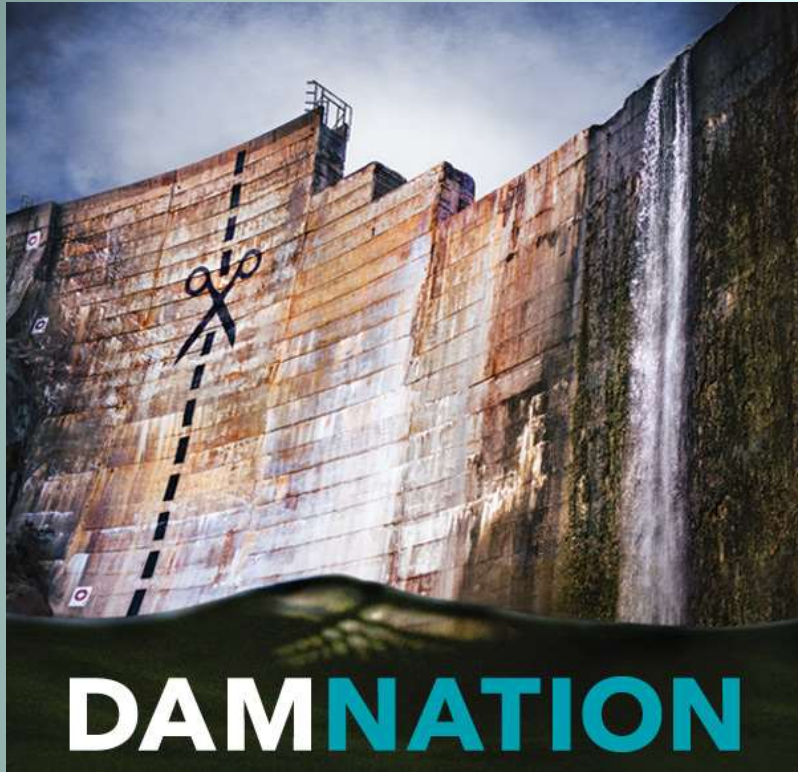
- ・ミニシアター運営



# 地域の課題を解決する仕事

- 山が荒れている
  - 川の豊かさが減っている
  - 自然が劣化している
  - 担い手が流出していく
- 
- 観光業だったけど、コロナ下でも山の仕事で仕事も事業も順調だった・・・

# 瀬戸石駅前ミニシアター始めました





ライブもしちゃいました



# たくらみが集う場所を作る





# 遊び続ける事を仕事化する



# キラークンテンツ 関係人口づくり



令和2年7月4日  
Rebornセカンドステージ







































瀬戸石ダム  
4号以上通行不能









# 初動 当日～1週間



# 海で回収



# 被災住居の庭先に拠点



# 家までの導線を空き時間に





# 屋根と水と宿

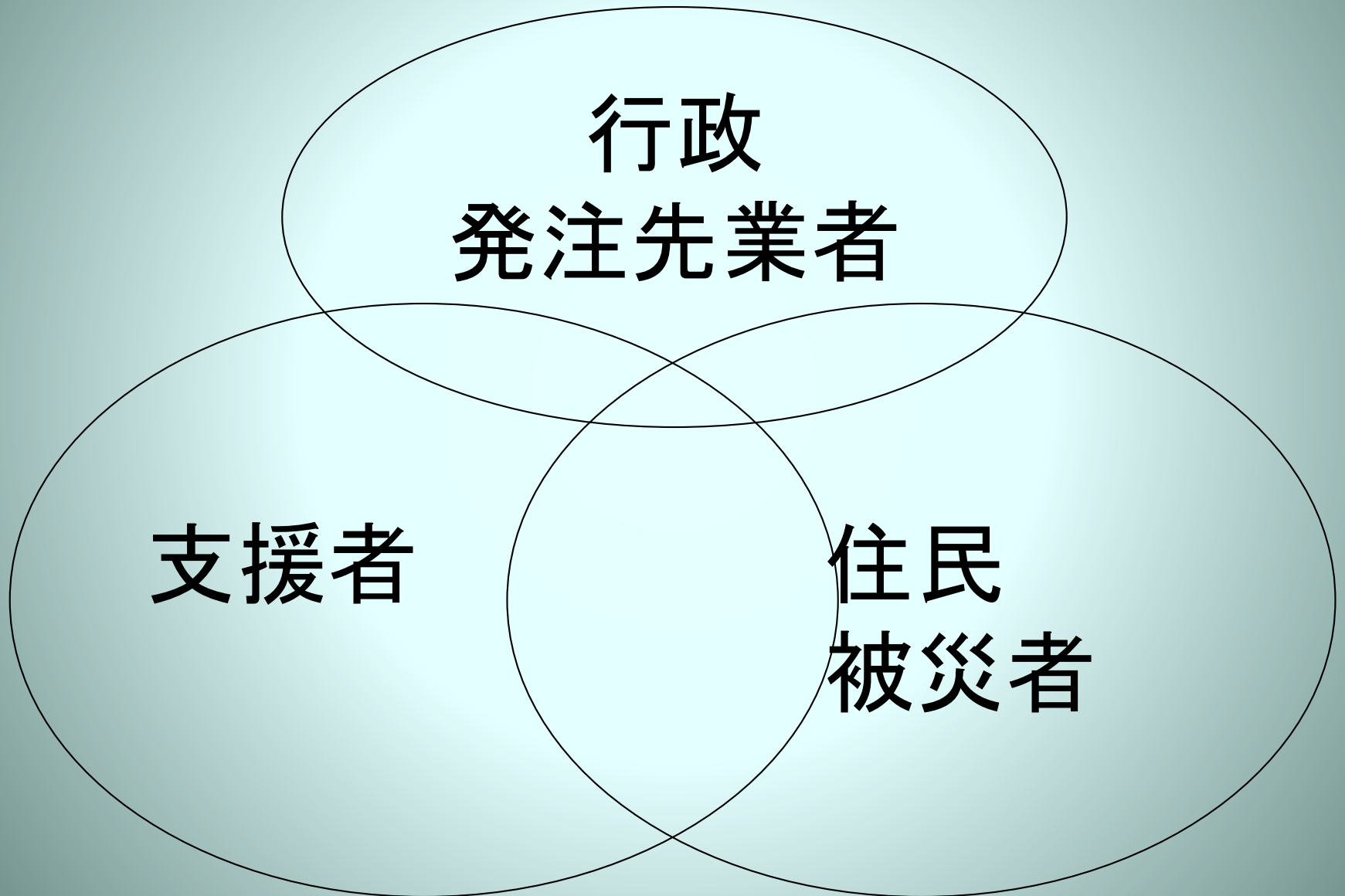




# 洗い場 & 露天風呂



# 人が動けないという事



# 被災家屋を拠点化



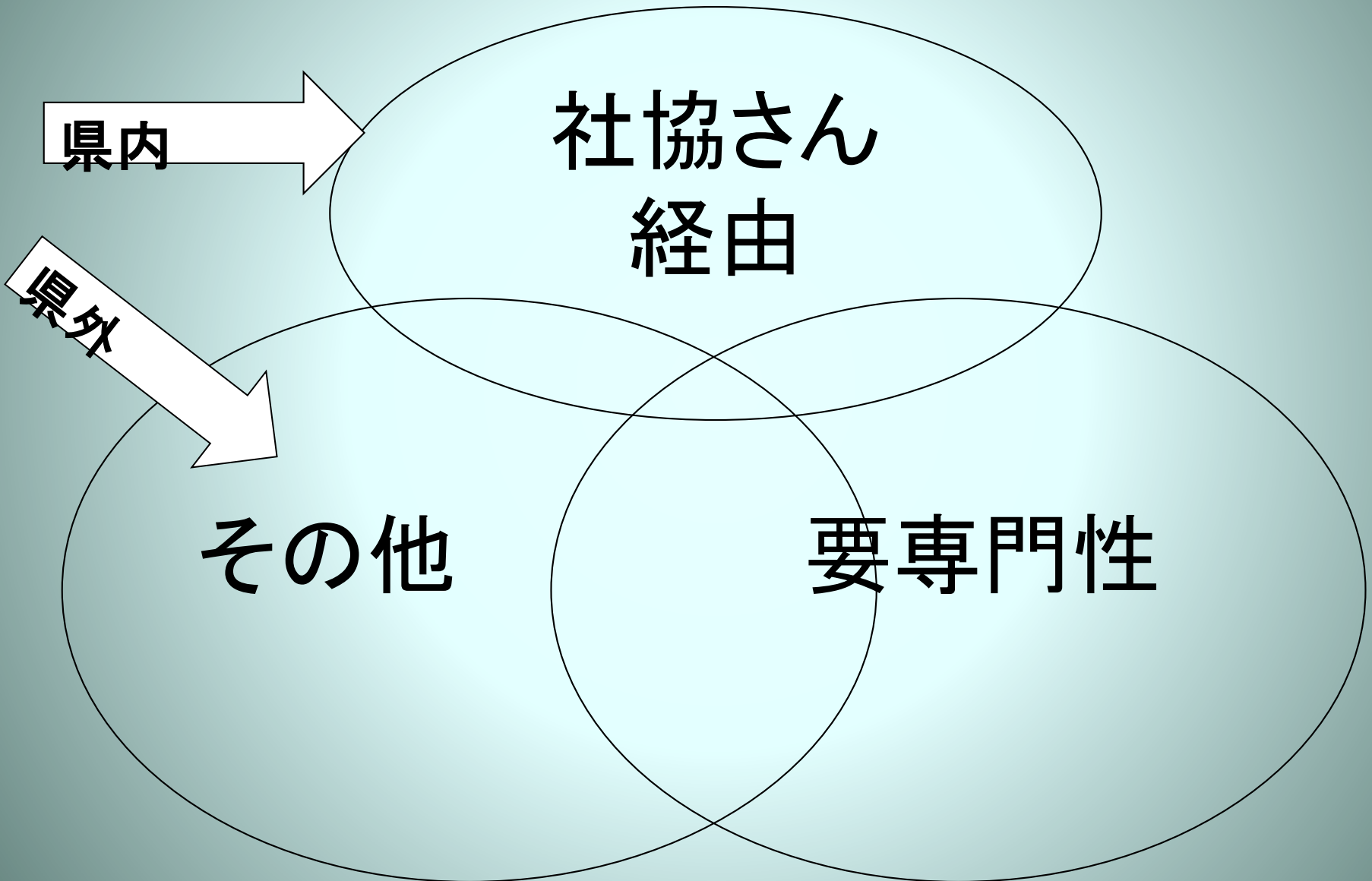
# 災害復旧の足枷が増えた

親戚・縁者・友人が来れない  
遠方ボランティア受け入れ制限  
支援団体動きにくい

解決策、というか起きたこと

- 入り込めた支援団体があった
- 対策をとってやってきた
- 現地で作った

# ボランティアさんの力



県内

社協さん  
経由

その他

要専門性

# 人海戦術を他に回す努力



# 人海戦術を最適化していく



# 友人チーム





# 企業チーム



# 企業コラボ



手を出しにくい所を減らしていく



# 取り残されるところ



# 事前に何ができるのか

- 空き家バンク
- 被災家屋解体方法の事前登録制



# トイレと感染症対策



# トイレと感染症対策

- 大きな拠点到に沢山のトイレが怖い
- 各集落ごとにトイレを分散化する
- トイレの利用者を地元と外部とを分ける

# 復興のための備え





# 空き家対策は防災に直結できる

- 未把握の空き家が災害復旧の足かせ
- 移住者を入れておくと関係者が増える
- 解体材を再活用する仕組みを防災復興として仕込んでおく
- 古民家の解体材をゴミではなくストックして再活用することは、文化の継続として復興のツールとして有効
- 空き家バンクの拡張と、災害公営住宅、災害時の避難先として登録しておく

# おくりびと的な解体と復興





# ゴミではなく復興資材にする仕組み



# 文化をゴミにしない仕組み



# 災害後の合意形成の場が減る

- 説明会の頻度が減る
- 会議が中止になる、開けない
- コミュニティの場の使用が封じられる
- 住民の声と行政の意思疎通が難しくなる
- 被災者同士の集いが封じられる
- ショックドクトリンは加速する
- 住民不満は大きくなる
- 復興計画の遅れに直結するのでは

# 防災フェーズフリー化

[日常時と非常時を連続しているものとしてとらえる視点]

防災 × 何か  
× なんでも

# 半防災半Xな仕組み

- 半農半Xみたいな・・・
- 防災単独で備えるのは限界ある。



コロナ禍でいい風が変わった事



# スタート地点が少し下がっただけ

- リバーガイド業  
ラフティング・SUP・カヤック・釣り  
漁業体験 エコツアーリズム
- 移住促進事業
- ダム撤去記録保存収集事業
- 政策提案事業
- 体験型ツアーリズムの開発
- 過疎地の問題解決のお手伝い
- 定期イベントの開催での地域活性化事業
- 林業(観光林業・自伐型林業)

# 惨事便乗型地域再生事業

- リバーガイド(河川内ゴミ拾いツアー) 5月
- 移住促進事業(随時) 5000→3000
- ダム撤去記録保存収集事業(継続)
- 政策提案事業(継続)
- 体験型ツーリズムの開発(林業・川業)
- 過疎地の問題解決のお手伝い
- リビリティセンター熊本の立ち上げ
- 定期イベントの開催での地域活性化事業
- 林業(観光林業・自伐型林業)
- オフグリッドコミュニティプロジェクト
- バイオマス事業
- シフティングベースライン症候群を打破X
- 地域おこし協力隊支援事業

ご静聴ありがとうございました

